

平成30年度 工事成績優秀企業を認定しました ～29社を工事成績優秀企業として認定～

北陸地方整備局では、平成28年4月1日～平成30年3月31日に完成した土木工事のうち、特に優れた工事成績を収めた企業について、「平成30年度工事成績優秀企業」として認定しています。

○概 要

北陸地方整備局では、公共工事の透明性の一層の確保、民間事業者の技術力の一層の向上を図るため、過去2ヶ年に完成した北陸地方整備局所管の土木工事における工事成績評定の結果について、企業毎の工事成績評定の平均点を算出し、特に工事成績が優秀な企業を工事成績優秀企業として認定しています。

○認定企業

別添「工事成績優秀企業の認定」参照下さい。

○認 定 式

本日（平成30年7月20日）、平成30年度国土交通事業関係功労者等表彰式において、工事成績優秀企業に対して北陸地方整備局長から認定書を授与します。

<u>同時資料配布記者クラブ</u>	(問い合わせ先)	
	国土交通省北陸地方整備局	Tel.025-280-8880
管内各県記者クラブ	企画部 工事情質調整官	吉越 政浩 (内線3130)
	技術管理課長	松永 和彦 (内線3311)
	港湾空港部	
	港湾空港整備・補償課長	高橋 伸一 (内線6291)

工事成績優秀企業の認定

過去2ヶ年（平成28年4月1日～平成30年3月31日）に完成した土木工事の中から、下記のとおり認定しました。

【建設関係】（ ）内は本店等所在地

会津土建株式会社	（福島県会津若松市）	
秋山ユアビス建設株式会社	（福島県会津若松市）	
朝野工業株式会社	（富山県魚津市）	
井口建設工業株式会社	（新潟県南魚沼市）	
石黒建設株式会社	（福井県福井市）	
株式会社植木組	（新潟県柏崎市）	
株式会社大石組	（新潟県長岡市）	
株式会社加賀田組	（新潟県新潟市）	
株式会社笠原建設	（新潟県糸魚川市）	
株式会社加藤組	（新潟県村上市）	
坂本土木株式会社	（岐阜県飛騨市）	
第一建設工業株式会社	（新潟県新潟市）	
株式会社新潟藤田組	（新潟県新潟市）	
日瀝道路株式会社	（東京都千代田区）	
株式会社廣瀬	（新潟県新潟市）	
株式会社フクザワコーポレーション	（長野県飯山市）	
株式会社福田組	（新潟県新潟市）	
藤森建設工業株式会社	（長野県長野市）	
株式会社婦中興業	（富山県富山市）	
株式会社文明屋	（新潟県南魚沼郡湯沢町）	
宝興建設株式会社	（岐阜県高山市）	
真柄建設株式会社	（石川県金沢市）	
町田建設株式会社	（新潟県南魚沼市）	
丸運建設株式会社	（新潟県新潟市）	
株式会社丸西組	（石川県小松市）	
株式会社村山土建	（新潟県十日町市）	
株式会社森下組	（新潟県南魚沼郡湯沢町）	（※50音順）
【港湾空港関係】		
東洋建設株式会社	（東京都江東区）	
若築建設株式会社	（東京都目黒区）	（※50音順）

1 目的

北陸地方整備局では、公共工事の透明性の一層の確保、民間事業者の技術力の一層の向上を図るため、過去2ヶ年に完成した北陸地方整備局所管の土木工事における工事成績評定の結果について、企業毎の工事成績評定の平均点を算出し、特に工事成績が優秀な企業を工事成績優秀企業として認定しています。

2 対象工事

2.1 対象工事【建設関係】

北陸地方整備局発注工事で、過去2ヶ年（平成28年4月1日～平成30年3月31日）に完成した土木工事のうち、下記の工事を対象とする。

- ①一般土木工事 ②アスファルト舗装工事 ③鋼橋上部工事
- ④セメント・コンクリート舗装工事 ⑤プレストレスト・コンクリート工事
- ⑥法面処理工事 ⑦河川浚渫工事 ⑧グラウト工事 ⑨杭打工事 ⑩維持修繕工事

2.2 対象工事【港湾空港関係】

北陸地方整備局発注工事で、過去2ヶ年（平成28年4月1日～平成30年3月31日）に完成した土木工事のうち、下記の工事を対象とする。

- ①空港等土木工事 ②港湾土木工事 ③港湾等しゅんせつ工事
- ④空港等舗装工事 ⑤港湾等鋼構造物工事

3 選定要件

対象企業：過去2ヶ年に上記工事の実績を3件以上有する企業。（共同企業体が受注した工事における実績は、各構成企業の実績として各々の企業に算入する。）

認定条件：上記企業について、企業毎の工事成績評定の平均点を算出し順位付けを行い、平均点が80点以上の企業、もしくは上位企業を認定する。

4 認定優秀企業に対する措置

評定優秀企業については、原則、下記の措置について適用するものとする。

① シール等の使用

「工事成績優秀企業認定シール（ヘルメット用）」、「ピンバッジ」を使用できる。（ただし、北陸地方整備局管内で行う直轄土木工事のみ使用可能）

② 認定ロゴマークの使用

「工事成績優秀企業認定ロゴマーク」を「主任（監理）技術者の名札」、「企業の名刺」等に使用（印刷）することができるとともに、「建設現場への標示」に掲示できる。（ただし、「主任（監理）技術者の名札」、「建設現場への標示」については、北陸地方整備局管内で行う直轄土木工事のみ使用可能）

③ 中間技術検査の減免

北陸地方整備局及び事務所が発注する土木工事について、原則、中間技術検査の減免を行うものとする。（ただし、低入札価格調査制度調査対象となった工事及び監督強化価格対象工事については、中間技術検査減免の適用の対象外とする。）なお、中間技術検査の実施回数等の適用にあたっては、発注者と受注者が協議の上、決定するものとする。（※上記③の適用は、「2.1 対象工事【建設関係】」の10工種による発注工事に限るものとする。）

④ 総合評価落札方式での活用

北陸地方整備局及び事務所が発注する土木工事における総合評価落札方式の評価項目として活用する。ただし、総合評価落札方式における評価は、ICT活用工事成績優秀企業認定と重複した評価は行わない。（※上記④の適用は、建設関係については、「2.1 対象工事【建設関係】」の10工種、港湾空港関係については、「2.2 対象工事【港湾空港関係】」の5工種による発注工事に限るものとする。）

5 認定優秀企業に対する措置の適用期間

認定優秀企業の認定有効期間は、認定した後1年間（以下、「有効期限」とする。）とする。（今年度は、平成30年8月1日～平成31年7月31日とする。）

また、「4 認定優秀企業に対する措置」の各項目の適用期間は、下記のとおりとする。



①、②の適用期間は、有効期限内に工事発注の契約を行った工事について、完成時までの期間において措置を適用できるものとする。（ただし、「ピンバッチ」や認定ロゴマーク入りの「企業の名刺」については、有効期限内とする。）

③の適用期間は、有効期限内に工事発注の契約を行った工事について、完成時までの期限内において措置を適用できるものとする。

6 認定優秀企業の資格失効

有効期限内に下記の除外要件に該当する事案が発生した場合には、それ以降、工事成績優秀企業としての資格を失効するものとする。

①北陸地方整備局等発注工事の工事成績評定で65点未満となった場合。

②北陸地方整備局等発注工事において、文書注意もしくは指名停止の措置を受けた場合。

③その他、法令遵守違反等不適切な行為により無効とすべきと判断した場合。